

中北.com

地域教育情報紙

中北教育事務所
地域教育支援スタッフ

チウホクドットコム

TEL 0551-23-3046

FAX 0551-23-3013

1

中北の地域社会 (COM munity)の心の交流 (COM munication)をめざします

「認めること」

中北教育事務所 所長 有賀 望

桜や桃、スモモの花の時期は瞬く間に過ぎ、今は生き生きとした木々の緑に、夏の訪れを感じる季節となりました。昨年度は、新型コロナ禍で様々な制限がありましたが、今年度は各校において例年どおりに新入生を迎え入れ、徹底した感染防止対策のもとに順調なスタートが切られたことと拝察いたします。

皆様方におかれましては、日頃より中北教育事務所の地域教育業務にご理解とご協力を賜りますことに、心より感謝申し上げます。

今年度、中北教育事務所におきましては、9名の職員の転出と8名の職員の転入がありました。新たなメンバーを迎え、所長、副所長、次長、地域学力向上推進幹、地域教育支援スタッフ2名、学校教育スタッフ5名、総務スタッフ5名の計16名に、非常勤職員のスクールソーシャルワーカー4名、アドバンスティーチャー4名を含めた総勢24名体制で業務を進めているところです。中北地区における教育行政の拠点として、また、山梨県教育委員会の出先機関として、管内各市町教育委員会や各小・中学校並びに関係諸機関と連携を図りつつ、職員一丸となって地域に開かれた教育行政の推進に努めてまいります。

地域教育支援担当は、学校・家庭・地域・社会のそれぞれの教育の振興・発展のために、各種事業の推進と連携を促進する、非常に広い業務を担っています。具体的には、地域教育支援として、学校・家庭・地域社会の連携による各種事業の実施や情報誌の発行などを通して、教育力の向上を図るとともに、児童生徒の地域体験活動等への支援も行います。生涯教育への支援として、子育て、家庭教育、幼児教育の推進だけでなく、放課後子どもプラン、青少年教育・成人教育の推進、ことぶき勸学院の運営補助等にかかわっていきます。また、社会教育の振興としては、各種社会教育団体への支援、及び社会教育振興会の事業への参加及び促進を図っていきます。

学校・家庭・地域・社会のそれぞれの教育の場において、「認める」ということは大変重要です。少し前の日本教育新聞に、『注意する前にできたことを認める』という記事が載っていました。ある幼稚園で、男の子がチューリップに水やりをしていた時のことです。その子は水がなくなった途端、じょうろを放り投げてしまいます。それを見ていた先生は「じょうろ、かたづけようね。」と優しく声をかけたそうです。しかし「子どもを肯定的に見る」「子どもの意欲を大切にすること」といった保育の原点からすると、この先生の言動はあまり好ましくなく、じょうろをかたづけなかったことよりも、思いを持って水やりをしたことをまず認めてあげるべきだった、という内容でした。できなかったことに焦点を当てるのではなく、子どものやろうとする意欲を大切にすることや既にできていることを認めることが大事だと書かれていました。

様々な場面において、「注意する前にまず認める」ことは、なかなかできそうでできないものです。子どもであっても大人であっても他者から認められると悪い気がしません。目の前の子どもたちの健全育成のために、是非心がけたいものです。

結びに、中北教育事務所の職員一同、県民のよきパートナーとして信頼され、地域に貢献できるよう、スピード感を持って業務を推進していく所存です。どうぞ、本年度も皆様方の変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。



4月13日、YCC県民文化ホールで山梨ことぶき勸学院の入学式が行われ、県内各教室に入学の164名が出席しました。参加生徒の制限や講演会の中止など、感染症予防を第一に実施しました。学院長の三井孝夫県教育長より、「今まで培った経験と技能を生かせる場所。仲間と語り山梨の各地を訪れ、実りある学びを。ふれあいのスタートの日、未来に向かってすすみましょう。」という式辞をいただきました。

昭和62年の開校から、令和の時代に続く歴史ある学びの場。年間25回ある必修講座には、県内外から講師の方をお招きしています。地域を知り、知識を深め、感性を高める魅力的な講座ばかり。昨年度はコロナウィルスの影響を受け、入学を控えた方が多数いらっしゃいました。今年度は、各教室で感染防止対策を行い、安全・安心な学びの場となるよう対応しています。意欲・能力に応じた力を発揮できる時代。入学した皆さんは、学問への強い気持ちを胸に、勸学院で新たな生きがいづくり、仲間づくりの第一歩を踏み出しました。



『はじめまして』『これからもよろしく』

山梨ことぶき勸学院 中北教室 開講式

いつもは静かな、中北教育事務所ですが・・・

朝早くから、高らかな声が建物内に響き渡りました。4月20日に1年生の、23日には2年生の開講式の日。9時からの開講式にもかかわらず、受付時間前にお見えになる方もいらっしゃいました。

花に囲まれた開講式

受付での検温、手指消毒を念入りに行い教室へ。ふと見ると、お花を花瓶に飾る生徒さんの姿が。「日直さんが用意するんですよ。」と聞きました。鉢植えの花も用意して下さり、開講式は、春の花に彩られた式となりました。

今年度最高齢 90歳の入学生

中北教室で受講する雨宮俊夫さん。入学式の模様を放映したテレビでも紹介されていました。張りのある声、しっかりとした足取りで、開講式の受付へ。事務所スタッフは、年齢のことをすっかり忘れていました。これからも健康で講座を楽しんでください。



暑い夏は会場変更

今年度は、夏の暑い時期の講座を中巨摩教育会館で行います。北巨摩合同庁舎の冷房が一部故障しているからです。修理には少しばかり時間がかかるとのことで、6月下旬から9月までは南アルプス市にある中巨摩教育会館にお世話になります。

お知らせ

◇「中北地区 子育て相談窓口・教育相談窓口」冊子を、保育所・幼稚園、小中高及び特別支援の各学校、市町の子育て担当各所に配付しています。当教育事務所のホームページでもご覧いただけます。

◇「中北地区異校種間授業参観『公開できる授業等一覧』」を6月配付予定です。関係の学校にはご協力いただきありがとうございます。

特色ある学校づくりへ

コミュニティースクール始動

山梨県立白根高等学校

山梨県立白根高等学校（中村千尋校長）は、今年度よりコミュニティースクール（CS）としてスタートしました。県立高校では、身延高、吉田高とあわせ3校目、中北地区の高校では初めてのCSとなります。4月27日（火）に、第1回学校運営協議会が開催され、県教育委員会から11名（白根高校教職員、地域住民、PTA関係者、同窓会役員、学識経験者等）に、学校運営協議会委員の委嘱状が交付されました。



当日は、全クラスの授業見学のあと、学校運営協議会が開かれました。会議では、学校運営の基本方針を承認し、教育上の課題について意見交換しました。

委員からは、白根高生の挨拶が素晴らしいとの意見が多数寄せられ、学校内外を問わず挨拶をする生徒の姿が挙げられました。また課題として、生徒数400名前後の規模の大きくない学校として、学校教職員数の減少による影響を心配する意見もありました。

小規模を逆に長所ととらえ、伝統となっているインターナショナルを中心に、特色ある教育を展開していこうとする学校の姿勢をうかがうことができました。

今後、学校だけではなく社会全体で子供の育ちを支えるために、学校運営協議会は、目標やビジョンを共有し、学校と地域が協働し効果的な手段について協議をすすめます。これからの白根高校にますます期待が高まります。



白根高校 スクールスローガン

“HAPPY”

ここで白根っ子から問題！

Q 白根高校のスクールスローガン“HAPPY”は、どんな言葉の頭文字をつなげたものかな？

（答えは次のページ）



CS（学校運営協議会制度）とは

学校と地域住民等が、力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図る有効な仕組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことが目的です。

学校運営協議会の役割として以下の3点があります。

- ・校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること
- ・学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べるができること
- ・教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができること

Q 中北地区にはCSが何校あるの？ （答えは次のページ）

令和3年度 中北教育事務所 地域教育連携事業について

〈主な業務内容〉

- ・異校種間授業参観『公開できる授業等一覧』作成・配布
- ・『中北地区子育て相談窓口・教育相談窓口案内』作成・配布
- ・県生涯学習課、高校教育課、高校改革・特別支援教育課事業への協力
(少年海洋道中、高校生インターンシップ推進事業、放課後子ども総合プラン、各種アンケート等)
- ・地域教育情報紙『中北.com』の発行 ※年間6回発行予定
- ・地域教育推進連絡協議会『中北地区地域教育推進連絡協議会』の運営

1 第1回中北地区地域教育推進連絡協議会

日時 2021年6月10日(木) 14:10~16:20 ※参加は委員のみ

場所 北巨摩合同庁舎 101会議室

協議会及び情報交換会

研修会(講演)

演題 「家族・職場など身近な人間関係について見直そう」

～ドラマ・映画の心理学的分析から自他の尊厳・価値の尊重について考える～

講師 山梨大学大学院教育学研究科 教授 東海林 麗香 氏

2 中北地区地域教育フォーラム

日時 2021年10月21日(木) 14:10~16:20 ※一般参加も予定

場所 甲斐市双葉ふれあい文化館ホール

研修会(講演)

講師 昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授 副島 賢和 氏

3 第2回中北地区地域教育推進連絡協議会

日時 2022年1月27日(木) 14:10~16:20

場所 北巨摩合同庁舎 101会議室

研修会(講演)

講師 峡東保健福祉事務所地域保健課副主査(精神保健福祉相談員) 芦沢 茂喜 氏

協議会 事業報告及び情報交換

※今後の状況により、予定は変更になる可能性があります。

前ページの答え

CS設置状況(2021年4月現在)
中北地区では、小・中・高等学校
あわせて17校が設置しています。

白根高校“HAPPY”の答え
は白根高校HPをご覧ください。

中北教育事務所では、学校や地域での様々な取り組みを取材し情報紙『中北.com』に掲載しています。お気軽にお声がけください。

令和3年度 『中北.com』No.1

編集・発行 中北教育事務所 地域教育支援
担当：加藤 忍・伊神 美香

〒407-0024 韮崎市本町4-2-4

電話 0551-23-3046 FAX 0551-23-3013